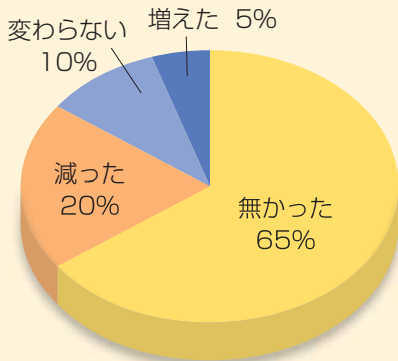
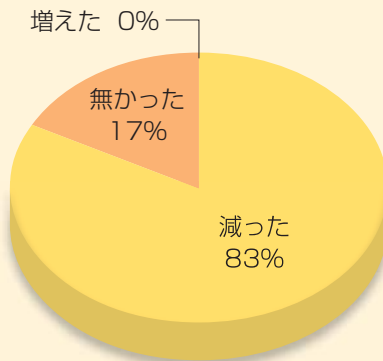


安全マネジメントコンサルティング 終了後の状況について (平成20年度ご支援分)

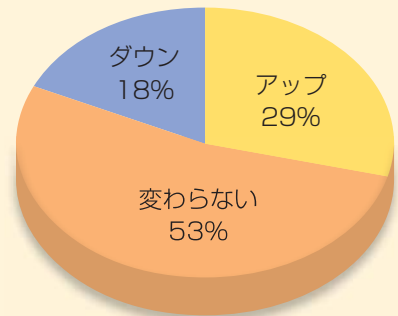
重大事故件数の推移



有責事故件数の推移



フリート契約の割引率



注1：重大事故件数及び有責事故件数はコンサル実施前1年間と実施後1年間を比較したものです。
 注2：重大事故件数が増えた事業者における有責事故件数の総数は減少しています。
 注3：フリート契約の割引率が「変わらない」ものの中には、調査時点で更新時期を迎えていないものが含まれます。
 また、割引率が「ダウン」したものの中には、数年前の事故処理が決着したことによるものが含まれます。

コンサルティング終了後のご感想

- ・全社一丸となり、安全マネジメント体制が構築された。事故防止に対し、チームリーダーのモラルがアップし、いろいろな知恵を出してもらえるようになった。
- ・コンサル中に実施した決起大会をきっかけに全事故の件数（商品及び交通事故）が70%減少している。
- ・社員の事故に対する意識、取り組み方が良い方へ変わってきた。
- ・事故による支払が、前年98万円から現在48万円と大幅に減少した。
- ・運転者の間に、後退事故を起こすことは恥ずかしいことであるという雰囲気醸成されている。
- ・車両の点検整備、点呼等の実施の充実。
- ・日報等の帳票類の整備が進んだ。先日表彰を受け、現在Gマーク更新に向け整備中。
- ・日常業務（労務管理、点呼等）にあたる姿勢が事故防止活動により、積極的になった。
- ・運行管理者自身の意識が変わってきた。
- ・運輸部長が運行管理の重要性を認識し、点呼、車輛点検、労働時間管理に真剣に取り組むようになった。
- ・リーダークラスの社員が、自発的に基礎講習を受講し、運行管理者試験を受験するまでに至った。
- ・自社において、積極的に事例検討を継続的（毎月）に実施するようになった。
- ・一人一人の事故防止活動に対する意識が変わり、事故防止への取り組みが実践されている。
- ・ドライバーの安全意識が高まった。
- ・規程等の見直しを図ることができた。
- ・営業所の安全指導は所長一人で行っていたが、現在は管理者も協力して乗務員を指導するようになったことから、社内のコミュニケーションがスムーズになった。
- ・直接事故の対策にたずさわっていない部署にも事故防止に対する考え方が浸透し、理解が深まったことから事故件数が減少した。
- ・事故件数が減少したことで、他部署の社員にも事故防止活動が浸透した。また、社員の安全意識が向上した。
- ・事故防止活動の取り組みに対する管理者及びリーダー乗務員の理解が深まった。その結果、社内全体のモチベーションがアップした。

実績 (平成19年度から平成21年度の一部)

※業態別50音順

■バス事業者様

ウィラー・バス(株) 南部バス(株)
 大阪緑風観光(株) 北陸鉄道(株)
 加賀白山バス(株) 宮城交通(株)
 千里山バス(株) 明光バス(株)
 東急バス(株)
 富山地方鉄道(株)

■タクシー事業者様

アカツキ交通(株) 日日交通(株)
 足立タクシー(株) 日の丸交通(株)
 池田タクシー(株) ライオン交通(株)
 関東交通(株) 山三交通(株)
 大栄交通(株)
 豊玉タクシー(株)

■トラック事業者様

(株)アイエヌライン 中部陸送(株)
 (株)朝日通商 (株)道央通商旭川
 (株)天尾重建 東京システム運輸(株)
 (株)エキスプレス 長澤運輸(株)
 大川運輸(株) 本州運送(株)
 (有)小郡運送 (株)丸亀急配
 小林運輸倉庫(株) 丸善運輸倉庫(株)
 静浜運輸(株) (株)八洲陸運